

## 2020 年度 小委員会活動成果報告

(2021 年 2 月 1 日作成)

小委員会名	医療機関の電波利用に配慮した建築ガイドライン検討小委員会		主 査 名：遠藤 哲夫 就任年月：2020 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (企画刊行運営委員会)		委員長名：持田 灯 主 査 名：岩田 利枝
設 置 期 間	2020 年 4 月 ～ 2022 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>設置目的： 医療機関の電波利用に配慮した建築計画・建築設計・電波環境調査手法に関するガイドラインを AIJES として発行することを目的とする。</p> <p>初年度： ・学会規準案 DS (Draft of Standards) の作成 ・電磁環境シンポジウムの開催</p> <p>2 年度： ・学会規準案 FDS (Final Draft of Standards) の作成 ・学会規準案 ES (Environmental Standards) の作成および出版 ・講習会の開催</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	遠藤哲夫 (大成建設)、川邊学 (埼玉医大)、新 秀直 (東京大学)、榊原博之 (関電工)、宇治川智 (鹿島建設)、小熊直樹 (大林組)、川瀬隆治 (東急建設)、加納隆 (滋慶大学院大)、後藤薫 (NICT)、鶴田荘広 (竹中工務店)、花田英輔 (佐賀大学)、吉野涼二 (環境調査事務所)、村木能也 (星槎大学)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2019 年度予算	5,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.aij.or.jp/kankyo/s33/">http://news-sv.aij.or.jp/kankyo/s33/</a>	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (web 会議、および年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	第 10 回電磁環境シンポジウム
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. DS を作成し、外部査読を実施 2. シンポジウムを開催
委員会活動の問題点 ・課題	

## 2020 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価)・最終年度評価)

総合評価 (4 段階評価)	A	B	C	D
<p>総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「医療機関の電波利用に配慮した建築ガイドラインー医用テレメータ編」を AIJES として発行することを目的とした DS を完成し、有識者への外部査読を行った。</li> <li>・ 新型コロナウイルスの影響で延期していた電磁環境シンポジウムを2021年1月にオンラインで開催し、今後の AIJES 化に向けて有意義な意見が得られた。</li> <li>・ 外部査読および電磁環境シンポジウムで提示された意見を反映した FDS を作成中である。</li> <li>・ 2021 年度は、学会規準案 ES (Environmental Standards) の作成および出版、講習会の開催を当初の計画通り予定する。</li> </ul>			

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
  - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
  - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
  - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
  - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価 (シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など) に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。